

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年5月27日(2010.5.27)

【公表番号】特表2004-500390(P2004-500390A)

【公表日】平成16年1月8日(2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2001-564775(P2001-564775)

【国際特許分類】

A 6 1 K 36/18 (2006.01)

A 6 1 K 36/48 (2006.01)

A 6 1 K 36/53 (2006.01)

A 6 1 K 9/02 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 K 31/427 (2006.01)

A 6 1 K 31/472 (2006.01)

A 6 1 K 31/4725 (2006.01)

A 6 1 K 31/4745 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 K 31/513 (2006.01)

A 6 1 K 31/522 (2006.01)

A 6 1 K 31/7048 (2006.01)

A 6 1 K 31/7068 (2006.01)

A 6 1 K 31/7072 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 31/14 (2006.01)

A 6 1 P 31/18 (2006.01)

A 6 1 P 31/20 (2006.01)

A 6 1 P 31/22 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 35/78 C

A 6 1 K 35/78 J

A 6 1 K 35/78 Q

A 6 1 K 9/02

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/14

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 31/427

A 6 1 K 31/472

A 6 1 K 31/4725

A 6 1 K 31/4745

A 6 1 K 31/496

A 6 1 K 31/513  
 A 6 1 K 31/522  
 A 6 1 K 31/7048  
 A 6 1 K 31/7068  
 A 6 1 K 31/7072  
 A 6 1 K 45/00  
 A 6 1 P 1/16  
 A 6 1 P 31/12  
 A 6 1 P 31/14  
 A 6 1 P 31/18  
 A 6 1 P 31/20  
 A 6 1 P 31/22  
 A 6 1 P 35/00  
 A 6 1 P 43/00 1 1 1  
 A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月1日(2010.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

i) Scutellaria, Glycyrrhiza, ZiziphusおよびPaeoniaを含む薬草調製物；および

ii) 化学療法化合物を含む化学療法用製剤を含む、癌治療用薬剤組合せ。

【請求項2】

i) Scutellaria, Glycyrrhiza, ZiziphusおよびPaeoniaを含む薬草調製物；および

ii) 化学療法化合物を含む化学療法用製剤を含む、化学療法化合物の副作用を軽減するための薬剤組合せ。

【請求項3】

i) Scutellaria, Glycyrrhiza, ZiziphusおよびPaeoniaを含む薬草調製物；および

ii) 化学療法化合物を含む化学療法用製剤を含む、化学療法用製剤の抗腫瘍活性を増加させるための薬剤組合せ。

【請求項4】

前記薬草調製物がScutellaria baicalensis, Glycyrrhiza uralensis, Ziziphus jujuba, Paeonia lactiflora、及び1つまたはそれ以上の薬学的に許容される担体からなる、請求項1～3のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項5】

前記化学療法化合物がイリノテカン(CPT-11)、5-フルオロウラシル(5-FU)、エトポシド(VP-16)、-L-ジオキソラン-シチジン(L-OddC)、ロイコボリン(LV)、およびこれらの組合せからなる群より選択される、請求項1～4のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項6】

前記薬草調製物が経口経路によって投与され、前記化学療法用製剤が経口または非経口経路によって投与される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 7】

前記薬草調製物が経口経路によって投与され、前記化学療法用製剤が静脈内経路によって投与される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 8】

前記薬草調製物が、前記化学療法用製剤が投与される前に投与される、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 9】

前記薬草調製物が、前記化学療法用製剤が投与された後に投与される、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。

【請求項 10】

前記薬草調製物が、前記化学療法用製剤が投与されると同時に投与される、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の薬剤組合せ。